

第164回 芥川賞・直木賞

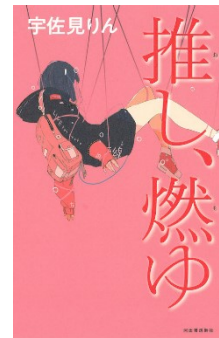
短編・中編の純文学の新人を対象にした芥川賞、大衆文学が対象の直木賞それぞれの受賞作が発表されました。

【芥川賞】 推し、燃ゆ／宇佐見りん

皆が普通に出来ることが出来ず、学校にも家庭にもなじめず、生きづらさを抱える高校生のあかり。社会生活からはじき出されそうな、ぎりぎりの所で踏みとどまっていたのは大好きなアイドルグループの一推しのメンバー、いわゆる「推し」の存在のおかげ。そんな「推し」が、ある時、ファンを殴りネット上で炎上していることを知る。お金も時間もエネルギーもすべてつぎ込んでいたあかりの「推し活」の行方は……。

著者の宇佐見さんは現役大学生。21歳の受賞はこれまでで史上3番目の若さです。

この本も読んでみる？ 2003年、芥川賞最年少受賞者にして2人同時受賞が話題になった蹴りたい背中／綿矢りさ(19歳)、蛇にピアス／金原ひとみ(20歳)



【直木賞】 心淋(うらさび)し川／西條奈加

江戸の片隅、どぶ川沿いに立ち並ぶ貧しい長屋に暮らす人々の、生きる喜び哀しみを描いた連作短編集。うだつの上がらない父親と愚痴ばかりこぼす母親と暮らす19歳のちほは、うらぶれた町にも家にも心底嫌気がさしている。そんなちほに「もうすぐここからあたしを連れ出してくれる。考えるだけで、背中に翼が生えそうな気がする」と思わせる存在があらわれる。(心淋し川)

～ ところで純文学、大衆文学って？ ～

純文学とは、多く売れることを期待せず、純粋に芸術的な意図の元に作られる文芸作品。

大衆文学とは、おおぜいの読者を対象とした楽しく読ませることを狙いとした文学作品。

(新明解国語辞典第8版／三省堂 より)



「多く売れることを期待せず」本当?? と思ってしまうのですが、引用した新明解国語辞典は、このように少しユニークな表現で知られた辞書です。例えば<恋愛>(前略)二人だけの世界を分かち合いたいと願い、それがかなえられたと言っては喜びちょっとでも懸念が生じれば不安になるといった状態に身を置くこと。確かにそうなのかも知れませんが……ちょっと辞書らしくない文章が愉しいです。

辞書は社会情勢の変化に応じて内容が改訂されます、昨秋9年ぶりに改訂されたものには、コロナウイルス、ロックダウン、ドローンなどの新語が追加されました。

この本も読んでみる？ 辞書編集者の奮闘とオタクっぷりを描いた 舟を編む／三浦しをん



図書委員のおすすめの1冊

ペンギンは空を見上げる／八重野統摩

NASAのエンジニアを目指す主人公のハルクんと、転校生の女の子イリスちゃんが風船宇宙撮影を目指す話なのですが、撮影はもちろんクラスでの孤立や家でのぎくしゃぐ関係など乗り越えるものが困難な自身の壁に立ち向かっていく姿を見て、最後読み終わると思わず「がんばれ！」と物語の中のハルクんを応援したくなれる一冊です。

(中1 K)



この本も読んでみる？ 宇宙を撮りたい、風船で／岩谷圭介

分類番号	書名	著者名	出版社
007.3	正義を振りかざす「極端な人」の正体	山口真一	光文社
209	世界の歴史 小学館版学習まんが 1-17	山川出版社集協力	小学館
319	紛争解決ってなんだろう	篠田英朗	筑摩書房
361.7	地域学をはじめよう	山下祐介	岩波書店
368.6	中高生からの防犯	武田信彦	ペリかん社
369.38	私の仕事	緒方貞子	朝日新聞出版
429.6	すごい実験	多田将	中央公論新社
468	生物多様性を問いなおす	高橋進	筑摩書房
493.94	どんじり医	松永正訓	CCCメディアハウス
538.9	宇宙に行くことは地球を知ること	野口聡一 矢野顕子 林公代	光文社
538.9	ドキュメント「はやぶさ2」の大冒険	NHK小惑星リュウグウ着陸取材班	講談社
590	日本人の9割が信じてる大間違いな常識	ホームライフ取材班	青春出版社
614.3271	希望の一滴	中村哲	西日本新聞社
726	はたらく細胞 1-5	清水茜	講談社
726.5	ものがたりの家	吉田誠治	パイインターナショナル
759.9	郷土玩具ざんまい	瀬川信太郎	淡交社
835	自分を励ます英語名言101	小池直己 佐藤誠司	岩波書店
910.23	平安女子は、みんな必死で恋してた	イザベラ・ディオニシオ	淡交社
910.26	恋愛学で読みとく文豪の恋	森川友義	光文社
913.32	伊勢物語在原業平恋と誠	高樹のぶ子	日経BP日本経済新聞出版
913.6	化け者心中	蟬谷めぐ実	KADOKAWA
913.6	神様の御用人 9	浅葉なつ	KADOKAWA
913.6	ギフト	原田マハ	ポプラ社
913.6	ラストは初めから決まっていた	小手鞠るい	ポプラ社
913.6	推し、燃ゆ	宇佐見りん	河出書房新社
913.6	当確師十二歳の革命	真山仁	中央公論新社
913.6	雪のなまえ	村山由佳	徳間書店
913.6	あきない世傳金と銀 9	高田郁	角川春樹事務所
913.6	こばなしけんたろう	小林賢太郎	幻冬舎
913.6	コロナと潜水服	奥田英朗	光文社
913.6	神(カムイ)の涙	馳星周	実業之日本社
913.6	影に対して	遠藤周作	新潮社
913.6	オルタネート	加藤シゲアキ	新潮社
913.6	湖の女たち	吉田修一	新潮社
913.6	どうしてわたしはあの子じゃないの	寺地はるな	双葉社
913.6	業平 小説伊勢物語	高樹のぶ子	日経BP日本経済新聞出版
913.6	元彼の遺言状	新川帆立	宝島社
913.68	Seven Stories 星が流れた夜の車窓から	糸井重里 井上荒野 恩田陸	文藝春秋
914.6	遺言未満、	椎名誠	集英社
929.16	死にたいけどトッポッキは食べたい	ペクセヒ	光文社
930.268	初歩からのシャーロック・ホームズ	北原尚彦	中央公論新社